

仙台市議会 市政活動報告 市民フォーラム仙台

令和6年 議会報告 秋号

仙台市議会議員(青葉区) ごうこ正太郎

発行：市民フォーラム仙台 編集：ごうこ正太郎 〒980-8671 仙台市青葉区国分町 3-7-1

宿泊税の議論が中心であった第3回定例会が終わり、年末の議会と次年度予算編成に係る要望などが本格化しています。

我々市民フォーラムとしては、厳しさが増す経済状況を鑑みた働く者の視点、子育てから介護までの生活者の視点で長時間議論を行い策定した100を超える施策の提案を行い、私も政調会長としてとりまとめを行いました。

また、9月に拝命をした市民教育委員会の委員長としても、教育環境の充実、空き家問題など山積している課題に対して的確に議論を行う決意です。

多くの皆様から頂いた声から、一つでも多くの施策を展開できるよう、住民に一番近い基礎自治体の議会・議員として誠心誠意、そして魂を込めて仕事をして参ります。

議会役職 仙台市議会議員 市民フォーラム仙台 政調会長 市民教育常任委員会委員長 DX推進調査特別委員会委員
仙台市男女共同参画審議会 委員 仙台市環境審議委員会 委員 仙台市文化財審議会 委員

第3回定例会の質問要旨

本会議(代表質疑)

1. 宿泊税の本市への還元と明確なビジョンを

宮城県の再分配機能に懸念があり、例えばみやぎ環境税の本市への還元割合は58.2%であり、市議として憤りを感じる。県が課税する予定であった300円のうち本市が200円を按分にて課すことは宿泊税が本市に最大限使われることに期待できるものであるが、その経緯と評価をうかがう。また、ナイトタイムコンテンツや新たなビュースポットなどを予定しているがどのようなビジョンを目指しているかご所見をうかがう。

答弁 文化観光局長

交流人口拡大推進検討会議から提出された報告書も踏まえ、従来の予算に上乗せして、今後強化すべき施策を整理し、その財源を確保し得る税率として200円を設定した。ビジョンについては、温泉街としての面的整備を進めるとともに、二次交通の充実や、自然を活用したアクティビティの創出など、さらなる魅力向上を図り、年間を通じて、宿泊・連泊につながる取り組みを強化してまいりたい。

2. 病院や患者の実情を踏まえた医療のあり方を

4病院再編問題に対し本市の立場を明確にし、この問題の白紙撤回を求めるものである。県が強引に病院の統合や移転を進めようとする一方、事務レベルでは本市の切迫した救急に対して何も答えず憤りを感じるものであり到底承服できるものではないが、市長のご所見をうかがう。

答弁 市長

本市は、県の救急医療の課題解決を図るとする主張の根拠として、救急需要増加の見通しや最新の救急搬送データの反映を求めている。精神医療についても県が現状を踏まえていない点が明らかになっており、また、県から十分な回答を得られていないことから本市として理解を示せない。住民、関係者への丁寧な説明や対応を求めるとともに、引き続き、県との協議を進め、将来にわたり、住民の皆様が安心して医療を受けられる体制の確保に向けて取り組んでまいりたい。

3. すべての子どもたちに快適な学びの環境を

暑い時期にも不安や悩みを抱えている子どもたちが学校に来た時に少しでも快適な空間で過ごしていただくため、全ての学校においてステーション機能を有している部屋に対してエアコン設置を早急に進めていただくことを強く求めるがいかがか。

答弁 教育長

既にエアコンが設置された教室や、図書室などの特別教室も活用しつつ、今年度から3か年で、特別教室のエアコンを整備することとしているが、別室についても、各学校の実情を勘案しながら、整備の検討を進めてまいりたい。

決算審査等特別委員会

4. 迅速な空き家への対応で住民に安心を

私も消防団として出動した火災で全焼した家屋が近隣に複数軒あるが、衛生上の問題や倒壊、または防犯上の問題で近隣の住民は大変不安を持っており、スピード感をもって適切な処理を望んでいる、代執行も含めて適切に処理を行っていただきたいと考えるがいかがか。

答弁 市民局長

住民の不安も理解している。代執行を最終手段として持ちつつそのほかの対策も活用しながら近隣住民にとって良好な住環境の確保につながるようスピード感をもって対応してまいりたい。

5. ゲームを使用したプログラミング等の授業で遊びと学びの融合を

学びの目的は社会に出た時の問題の発見と課題解決に繋げることであり、使い方を学ぶ、興味を持つ、の先からがSTEAM教育だと感じており、社会との接点を作りながら進めることが肝要である。その手法としてのエデュテインメントに期待し、新たな学びも積極的に取り入れたカリキュラムを望むが、教育長の所見をうかがう。

答弁 教育長

STEAM教育を最大限生かすためにも、使い方を学ぶこと興味を持つことの先を学べる教育を目指したい。また、これからの時代をたくましく生きていくためにも、自ら社会問題を発見し解決方法探っていくことが重要である。学びの内発的動機でもある、「気付き」を起こすための手法は様々あるが、それに必要な好奇心をどう継続させるかということに留意し、エデュテインメントの活用等も検討してまいりたい。

詳しくはこちら



第3回定例会本会議
(代表質疑)



決算等審査特別委員会
市民費(空き家対策について)



決算等審査特別委員会
教育費(STEAM教育について)